



報道関係者 各位

令和6年12月4日

【照会先】奈良労働局 労働基準部監督課
課長 今西昭男
特別監督官 澤田好伸
(電話) 0742 (32) 0204

働き方改革に積極的に取り組む企業に 奈良労働局長が訪問しました

～ ベストプラクティス企業との意見交換会を実施 ～

奈良労働局では、「過重労働解消キャンペーン」の取組の一つとして、令和6年11月27日(水)、長時間労働削減に積極的に取り組む「ベストプラクティス企業」に奈良労働局長(橋口^{はしぐち} 忠^{ただし})が訪問し、好事例となる取り組みの視察と意見交換会を実施しました。

今年度のベストプラクティス企業には、造園土木工事・緑化事業などを営む「近鉄造園土木株式会社」が選定されました。

同社は、新型機械・特殊工法を駆使した業務効率化、業務・勤怠管理のDX化、発注者との連携など、労働時間削減・働き方改革推進に積極的に取り組まれており、2024年4月から新たに時間外労働上限規制の対象となった建設業のリーディングカンパニーとしてふさわしいことから、奈良労働局長が「長時間労働削減に向けた取り組みとその効果について」などのテーマで、意見交換を行ったものです。

同社の代表取締役社長(野口^{のぐち} 豊^{ゆたか}氏)及び社員の方々、同社の主たる発注者である近畿日本鉄道株式会社の施設部長(大野^{おおの} 隆^{たかし}氏)からは、スライド発表や「ロボット芝刈り機」などの新型機械のデモンストレーションを通じて取り組み事例が紹介されました。

当日の様子は別紙のとおりです。

【今年度の「ベストプラクティス企業」】

建設業：近鉄造園土木株式会社 本社 (奈良市あやめ池北3丁目1番54号)

事例1. 専用重機で遊園地のシンボルツリーを大移植 (あやめ池遊園地→駅前ロータリーへ)

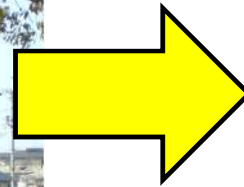


近鉄造園土木(株)は、あやめ池住宅地開発において、極力樹木を保存・移植する「樹木のリサイクル計画」を立案・実施しました。

今から10年以上前のこととなりますが、あやめ池遊園地のシンボルツリーのヒマラヤスギを、近鉄菖蒲池駅前ロータリーに移植しました。

大径木の移植は枯損リスクが高いため、樹木の状態を調査し、時間をかけて根回し(環状剥皮と完熟堆肥による発根処置)した後に行います。重さが10トン以上ある樹木の移植は非常に困難を伴いますが、大型の専用重機で一気に運搬する移植工法を採用しました。

近鉄造園土木(株)では、特殊工法を駆使して環境保護と業務効率化に積極的に取り組んでいます。



事例2. ショベルカーでの掘削不要！「Gドレイン工法」による業務効率化



従来の排水対策（暗渠排水工事）



Gドレイン工法

水はけの悪いゴルフ場やグラウンドの排水工事を実施する際、従来はショベルカーで地山を掘削し、暗渠排水管を埋設しますが、「Gドレイン工法」は近鉄造園土木(株)が独自で使用する「Gドレーナー」と呼ばれる専用機械のカッターで地面に切り込みを入れ、「シートパイプ(シート状の排水暗渠管)」をその中に埋設した後、ロードローラーで整地します。

時間と手間を要するショベルカーによる掘削・埋め戻し、暗渠排水管の敷設作業が省略できるため、工期短縮、労働時間とコストの削減、労働災害防止が実現できる画期的な工法です。



事例3. 「ロボット芝刈り機」の導入 (芝刈り作業の自動化・無人化)



近鉄造園土木(株)では、発注者と連携して除草作業の業務効率化を進めています。
従来は芝刈り機を使用して、人力で広大な敷地の刈込作業を行っていましたが、芝刈り作業の自動化・無人化を実現するため、「ロボット芝刈り機」を導入しました。

(11月27日(水)、取材にお越しいただく際に、実際の機械が公開される予定です。)

事例4. 近鉄沿線に「防草シート」を敷設(雑草刈取り作業の業務省力化)



近鉄造園土木(株)では、発注者(近畿日本鉄道(株))と連携し、雑草刈取り作業の業務効率化を進めています。従来は草刈り機を使用して人力で線路沿いの除草作業を行ってきましたが、近年は「防草シート」の敷設を進めています。

「防草シート」は光を遮断して雑草の生育を抑える効果があり、一度敷くことで除草作業の頻度を軽減できることから、刈取り・刈った草の収集・処分など雑草処理全般の手間を大幅に軽減でき、労働時間削減に繋がります。

また、危険な線路付近に作業員が立ち入る頻度が減るため、労働災害防止と電車の安全運行にも寄与しています。

近鉄造園土木株式会社 本社 外観



奈良労働局長との意見交換会（本社会議室にて）



開会の挨拶（本社会議室にて）

奈良労働局
橋口局長



近鉄造園土木（株）
野口社長



近畿日本鉄道（株）
大野施設部長

取組事例のスライド発表（本社会議室にて）

新型機械・特殊工法を駆使した業務効率化



近鉄造園土木（株）
上田取締役

業務・勤怠管理のDX化



近鉄造園土木（株）
荒木常務

取組事例のライド発表（本社会議室にて）

発注者 - 施工者間の連携



近畿日本鉄道（株）
大野施設部長



取組事例の発表（本社庭園にて）

自動運転の「ロボット芝刈り機」



取組事例の発表（本社庭園にて）

ラジコン操作による草刈り機



本社玄関にて記念撮影

